

広報

ふじ

平成18年

11 | 20

No.906



おしえてヨルふじ
☎ 53-1111



主な内容

皆さんの声を市政に

平成18年度 第35回 世論調査結果報告

職員の給与などを公表します ほか

第19回 全国健康福祉祭 しずおか大会
ねりんピック静岡2006 水泳交流大会
10月29日・30日 県富士水泳場



世論調査結果報告

市は、市民の皆さんの意見や要望を市政運営に反映させるため、毎年世論調査を実施しています。

35回目となることしのテーマは、「富士市の医療」と「行政改革」についてです。その結果がまとまりましたので、概要をお知らせします。

ことしのテーマ

- 「富士市の医療」 について
- 「行政改革」 について

◆調査の概要データ

対 象 市内在住の満20歳以上の男女3,000人

抽出方法 住民基本台帳から等間隔無作為抽出

調査期間 平成18年6月13日～30日

調査方法 郵送調査

有効回収数(率) 1,788人(59.6%)

※調査結果の比率は百分率で表示し、小数点以下第2位を四捨五入してありますので、合計が100%にならない場合があります。

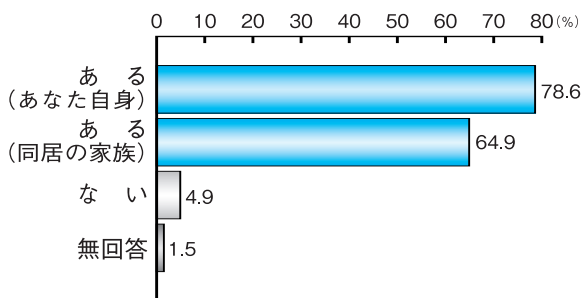
テーマ

「富士市の医療」 について

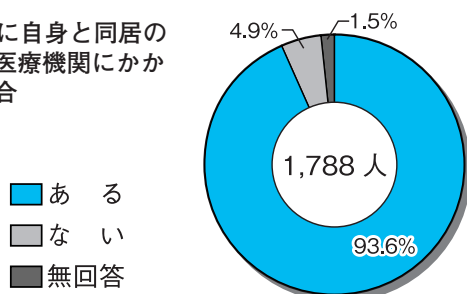


病院や診療所での受診の有無、受診地域

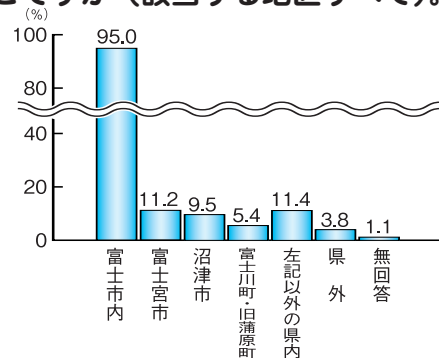
この3年間にあなた、または同居のご家族が病院や診療所などで診療（入院を含む・歯科を除く）を受けたことがありますか。



3年間に自身と同居の家族が医療機関にかかった割合



受診された病院及び診療所の所在地はどこですか（該当する地区すべて）。



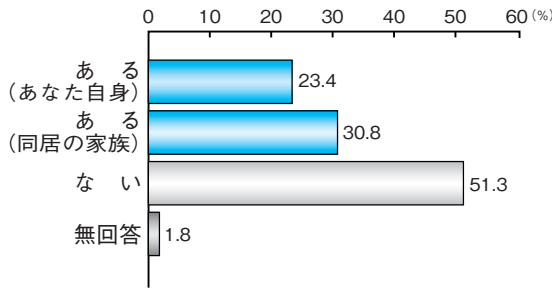
この3年間に9割以上の家庭が医療機関を利用、受診場所も市内が9割以上

この3年間の病院や診療所などの受診の有無について、自身の受診については78・6%の人が、同居の家族の受診については64・9%の人が「ある」と回答しています。自分自身と同居の家族の受診を合わせると、9割以上の家庭がこの3年間に医療機関を利用していただきます。また、受診した病院及び診療所の所在地は、「富士市内」が95・0%と大半を占めています。

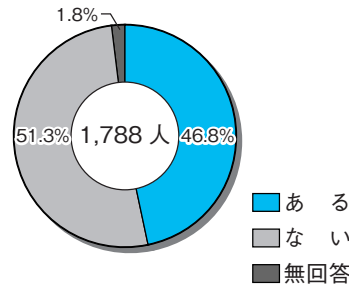
中央病院での受診の有無



この3年間にあなた、または同居のご家族が中央病院で受診（入院を含む）したことがありますか。



3年間に自身と同居の家族が中央病院にかかった割合



この3年間に自身、または同居の家族が中央病院を受診したことがあるか尋ねたところ、「ある(あなた自身)」が23・4%、「ある(同居の家族)」が30・8%、「ない」が51・3%と、「ない」がやや多くなっています。

この3年間に医療機関を利用した家庭の46・8%が、中央病院を利用

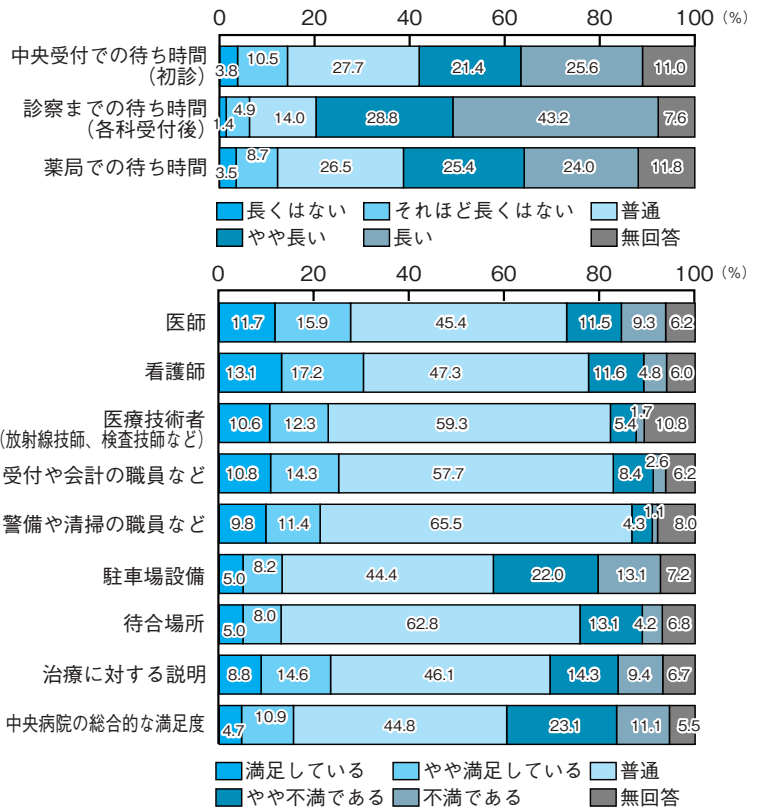
中央病院を利用しての評価・さらに充実させるべきサービス



中央病院を利用されて、どのように感じになりましたか。

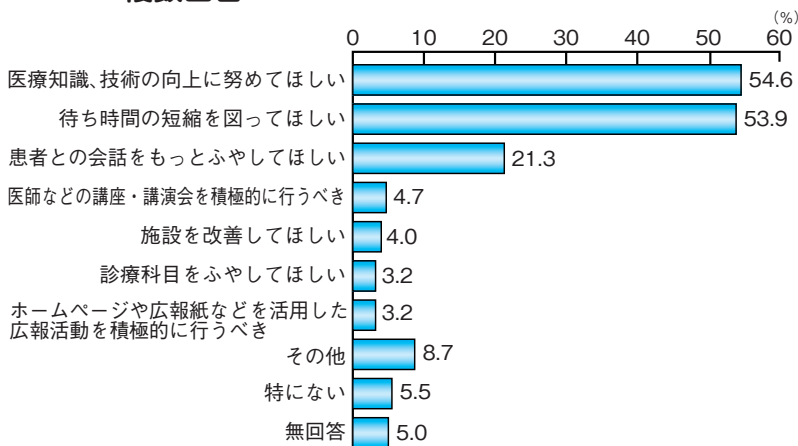
待ち時間が長い
中央病院を利用した人がどのように感じたかについて、全体的に「待ち時間が長い」という声が多くありました。特に「診察までの待ち時間(各科受付後)」において、「長い」との回答が43・2%を占め、「やや長い」の28・8%と合わせると7割以上の人が不満を持っています。また、「駐車場設備」について、「不満である」と「やや不満である」を合わせると35・1%となっています。

「中央病院の総合的な満足度」を見ると、「普通」が44・8%と多数を占め、次いで「やや不満である」が23・1%、「不満である」が11・1%となり、「満足である」(4・7%)、「やや満足である」(10・9%)を上回っています。



中央病院が今後さらに充実していくべきサービスについて、どのようにお考えですか。

※複数回答

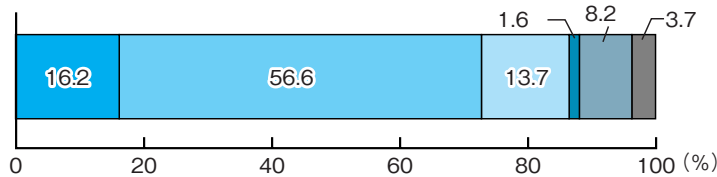


「医療知識・技術の向上」、「待ち時間の短縮」、「もっと患者との会話を」
中央病院が今後さらに充実していくべきサービスについて、「医療知識、技術の向上に努めてほしい」が54・6%、「待ち時間の短縮を図ってほしい」が53・9%となっていて、上位2項目が突出しています。

中央病院の経営について



多くの公立病院が赤字経営の中で、中央病院も市の会計から多額の支援を受けています。あなたは、市からの支援についてどのように考えますか。



- 医療の充実のために、市の会計からより一層の支援を進めるべき
- 高度医療や救急医療を担っているのであれば現状でもやむを得ない
- 経営努力により、市の会計からの支援は減らすべきである
- その他
- わからない
- 無回答



「高度医療や救急医療を担っているのならば、現状でもやむを得ない」が過半数

中央病院への市からの支援についてどのように考えるかについて、「高度医療や救急医療を担っているのであれば現状でもやむを得ない」が56.6%と過半数を占め、最も多くなっています。

「医療の充実のために、市の会計からより一層の支援を進めるべき」との回答は、「利用したことがある人」が「ない人」よりやや多く、一方、「経営努力により、市の会計からの支援は減らすべきである」との回答は、「利用したことがない人」が「ある人」よりやや多くなっています。

地域医療とのさらなる連携を

中央病院は、「わかりやすい医療」「やさしい医療」「確実な医療」の3つを柱に、職員一同業務に当たっています。その中で、市民の皆さんに何かあったとき、地域の診療所では対応が困難な場



中央病院 院長
山田 治男

合に中央病院で対応できるよう、地域の診療所との連携機能をさらに高めた体制づくりを目指しています。そのためには、市民の皆さんのニーズを尊重し、また、私たちからも市民の皆さんに情報を発信していきたいと考えています。

今回の調査結果を真摯に受け止め、できる部分から着実に改善していきたいと思えます。富士市の医療の牽引役として、市民の皆さんとともに歩みながら、信頼される医療の提供にまい進してまいります。

自由意見 (一部抜粋)

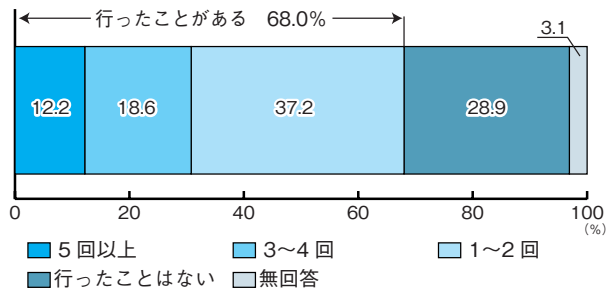
- 【富士市の医療全般について】
- 親身になって対応や治療をしてくれる医師や病院がふえることを望む。
 - 公立病院や総合病院、専門病院をふやしてほしい。
 - 夜間の小児科の充実を図るべきである。
 - 医師の技術向上と定着率アップを期待する。
 - 救急医療センターを安心して利用できるような、医療機器の充実や医師、看護師、職員の対応をもっと向上させてほしい。
 - 民間の地域医療機関を個人のホームドクターとして、各家庭とのつながりを強化し、中央病院はより専門的な高度医療を目指してほしい。
 - 民間病院と中央病院との連携を綿密にしていけば、医師と患者との信頼関係がより深まると思う。
 - これからの医療は患者数を増加させないために予防医療に力を入れる必要がある。など
- 【中央病院について】
- 一時期に比べ看護師や職員の接遇がかなり改善されたが、市立病院として医療水準の向上と医療サービスの充実におお一層努力してほしい。
 - 医師、看護師、職員により、対応のよい人と悪い人がいる。
 - 医師の質や技術の向上、人材を確保してほしい。
 - 病院側と患者側との情報のやりとり不足を感じる人が多い。もっと患者との距離を縮めてほしい。
 - 土・日曜日の診療も考えてほしい。
 - 経営努力を積極的に行い、民間に任せても問題ないものは積極的に取り入れ、人件費の削減を図るべき。
 - 医療の情報公開をしてほしい。診療科目の列挙だけでなく、医師自身から医療に対する考え方、得意分野などのPRがなされたら患者側からの医療機関選択の幅が広がる。など

「行政改革」について



1年間に市役所へ行った回数、目的

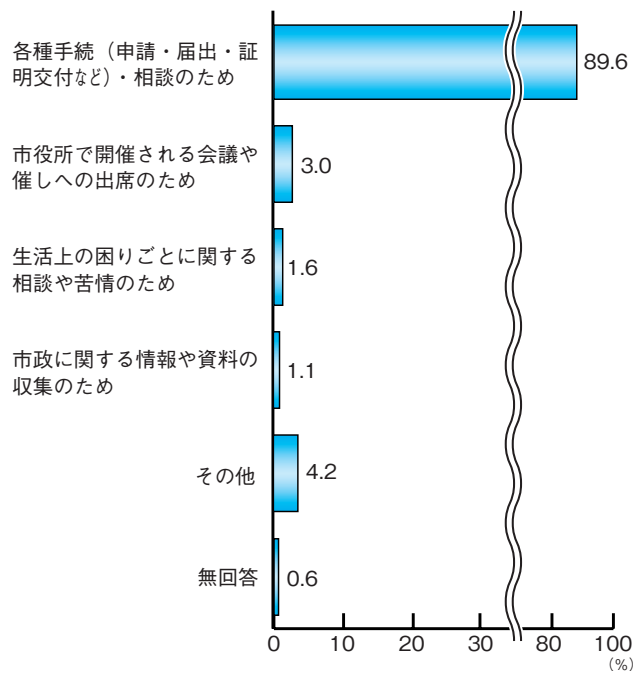
あなたはこの1年間に、市役所に行ったことがありますか。



市役所に行く目的は「各種手続・相談」が約9割

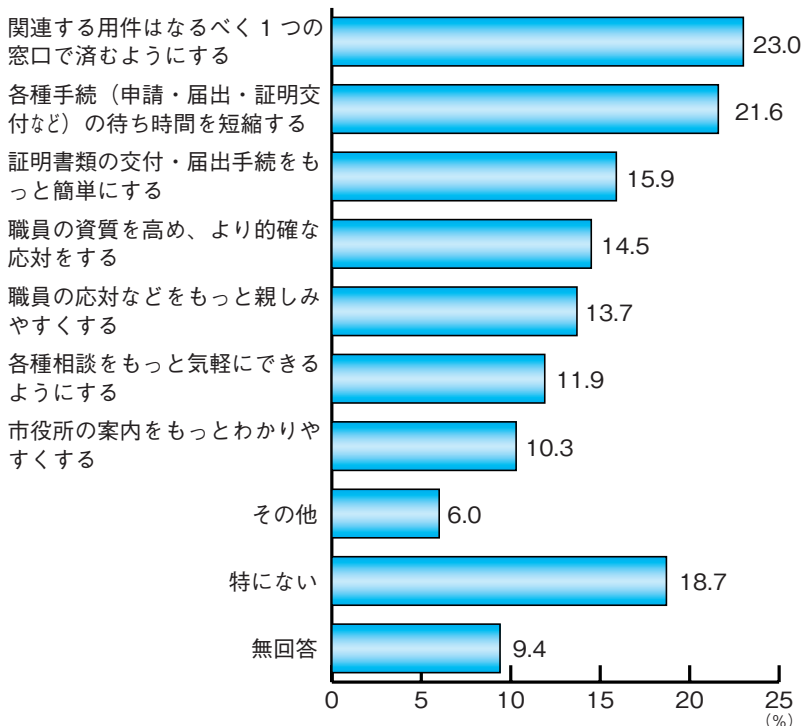
この1年間に市役所に行ったことがあるかについて、68・0%の人が「行ったことがある」と回答しています。また、市役所へ行った目的は、「各種手続（申請・届出・証明交付など）・相談のため」が89・6%と約9割を占めています。

富士市役所へ行った目的は何ですか。



市役所に改善してほしいこと

あなたが市役所へ出かけたとき、さらに改善したらよいと感じたことは何ですか。
※複数回答

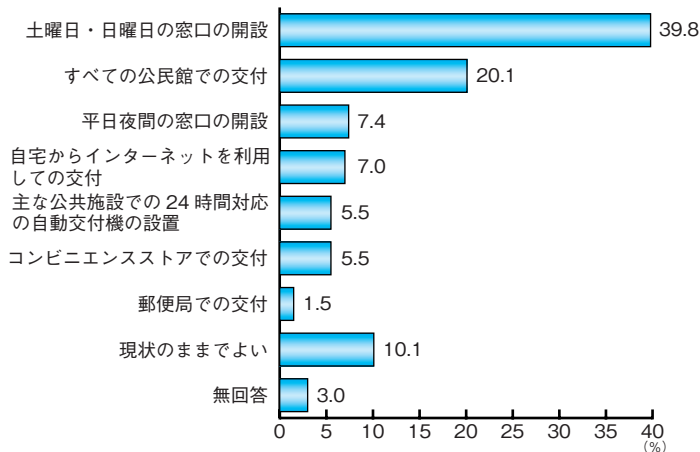


「関連する用件はなるべく1つの窓口で」「各種手続の待ち時間を短縮する」が上位

市役所へ出かけたとき、さらに改善したらよいと感じたことについて、「関連する用件はなるべく1つの窓口で済むようにする」が23・0%で最も多く、次いで、「各種手続の待ち時間を短縮する」が21・6%、「証明書類の交付・届出手続をもっと簡単にする」が15・9%となっています。

各種証明の交付サービスを充実させる方法

Q 市民課の代表的な窓口サービスである各種証明の交付サービスを充実させる方法として、あなたは次のうちどの方法が最もよいと思いますか。



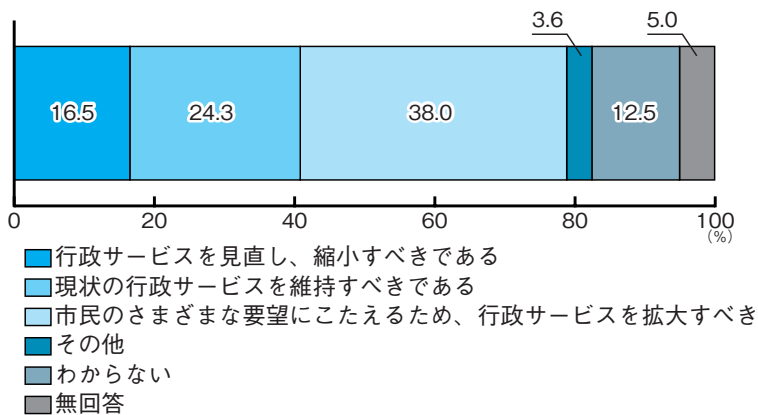
約4割が「土曜日・日曜日の窓口の開設」を望む

各種証明（住民票・戸籍など）の交付サービスを充実させる方法について、「土曜日・日曜日の窓口の開設」が39・8%と最も多く、次いで「すべての公民館での交付」が20・1%となっています。一方で、「現状のままでよい」との回答も10・1%で3番目に多くなっています。

「土曜日・日曜日の窓口の開設」は、70代以上を除くすべての年代で最も多く、一方、70代では「すべての公民館での交付」が最も多くなっています。

これからの市役所の行政サービスについて

Q 国、県からの権限移譲や少子高齢社会の到来への対応のため、市役所のさまざまな業務が増加する傾向にあります。これからの行政サービスについてあなたはどのように考えますか。



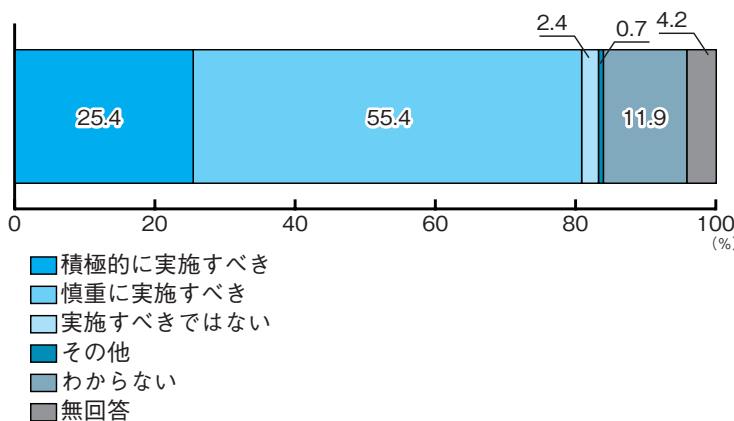
約4割が「行政サービスを拡大すべき」

これからの市役所の行政サービスについて、「市民のさまざまな要望にこたえるため、行政サービスを拡大すべき」が38・0%で最も多く、次いで「現状の行政サービスを維持すべきである」が24・3%、「行政サービスを拡大すべきである」が16・5%となっています。

「行政サービスを拡大すべき」という声は、年代が若くなるほど多い傾向にあり、20代においては約半数を占めています。

アウトソーシングを行うことについて

Q 限られた財源を有効に使い、市民のさまざまな要望にこたえるため、市役所の業務についてアウトソーシングを行うことをあなたはどのように思いますか。



「慎重に実施すべき」が55・4%

市役所の業務についてアウトソーシングを行うことについては、「慎重に実施すべき」が55・4%と最も多く、次いで「積極的に実施すべき」が25・4%で、「実施すべきではない」との回答は2・4%となっています。

※アウトソーシング
業務を民間企業などの外部に委託等することにより、資源を有効活用し、質の高いサービスの提供と費用の削減を図り、効率化を実現すること。

市役所の変革を目指します

市は「富士市行政経営プラン」をもとに、市役所の変革に取り組んでいます。中でも、昨年10月から、皆さんの問い合わせに迅速に対応するためにコールセンターを設置し、より市民の皆さんに密着したサービスを提供できるようになりました。今



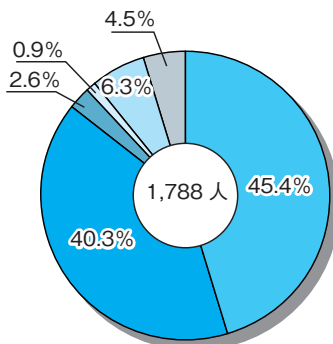
行政経営課長 坪内 泉

後も、各種手続などのワンストップ化を目指し、さらに検討を進めていきます。これからのまちづくりには市民と行政との協働が重要になってきます。市民の皆さんにも、ぜひ、市役所に目を向けていただきたいと思います。今回の調査結果やパブリック・コメントなど、市民の皆さんからの意見をもとに、よりよいまちをつくるため、行政改革のさまざまな方向性を探っていきたくと考えています。

市民、企業、行政の連携について



これからのまちづくりは、市民、企業、行政の連携が必要だと言われています。そこで、市民の皆さんのまちづくりのかかわり方について、あなたはどのように考えますか。



- 市役所が中心になり、市民や企業はまちづくりに協力すべきである
- 市民や企業がまちづくりに積極的に参加すべきである
- まちづくりは市役所がやるべきである
- その他
- わからない
- 無回答

「連携すべき」が8割以上
市民のまちづくりのかかわり方について、「市役所が中心になり、市民や企業はまちづくりに協力すべきである」が45・4%、「市民や企業がまちづくりに積極的に参加すべきである」が40・3%で続き、「市民、企業、行政が連携してまちづくりにかかわるべき」という意向は非常に強い傾向にあります。

お忙しい中、今回の調査にご協力くださいました皆さん、ありがとうございました。

皆さんからいただいた貴重なご意見を今後の市政の参考にし、まちづくりを進めていきます。

なお、詳しい調査結果は、各図書館やホームページでごらんになれます。

世論調査に関する問い合わせ

広報広聴課

☎55-2700 ☎51-1456

✉kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp

※ホームページでの調査結果報告

「各部課のページ」→「広報広聴課」の中にあります。過去の調査結果もごらんになれます。

🌐<http://fujishi.jp/cityhall/soumu-b/kouhou/yoron/>

自由意見（一部抜粋）

- システムの改革よりも公務員の意識改革をすべきであると思う。
- 職員の対応がさまざまであり、不快な思いをすることがある。公共性を意識し、表情や言葉に気を付けてほしいと思う。
- 職員、議員を減らすべき。
- 職員を減らすよりも職員の選別や給与の見直しなど民間並の努力をしてもらいたい。
- 職員の減少により、従来以上のサービスが提供できるのか不安。市民のために働く、公務員としての自覚と責任感、奉仕の心を持つ職員をふやすことが先決。
- 必要などころは人員をふやし、削るところは削って、前向きに情報公開してほしい。
- 何をどのように改革していくのか具体的なことがわかりにくい。市民にわかりやすくしてほしい。

- 民間委託や民営化などが必要な場合もあるが、その前に住民の安全性や住みよい街であることが大切。効率や経費がかからないだけで市民のためにならないアウトソーシングにならないよう、歯止めをかけるのが必要。
- 教育や福祉など、効率のみではかれない部分は民間に委託してほしくない。
- お金をかけるところと削るところのメリハリがより重要な時代になっている。予算内ですべてができる訳ではないので、一点集中でやるのでもいいかもしれない。
- 税を取ることは最低限にして、先に歳出を徹底的に見直し、いかに抑えるかを考えてほしい。
- 行政改革の成果を公表してほしい。など

職員の給与などを公表します

人事行政の 運営状況

地方公務員法の一部改正により、昨年度から、人事行政の運営状況の公表が義務づけられました。市民の皆さんにご理解いただけるよう、富士市の人事に関する仕事について公表します。

なお、富士市ホームページでも、詳しい情報をご覧になれます。



給与などの状況

平均給料月額、平均年齢 (平成18.4.1現在)

一般行政職	35万9,500円 (42.7歳)
技能労務職	32万2,700円 (43.4歳)

一般行政職は、一般行政事務に従事する事務・技術職員をいい、技能労務職は清掃業務員、給食調理員などをいいます。

人件費の状況 (平成17年度普通会計決算)

歳出総額(A)	687億 212万8,000円
人件費(B)	145億4,975万5,000円
人件費の比率(B/A)	21.2%
平成16年度の人件費の比率	21.9%

普通会計の人件費には、市長や議員などに支給される給料、報酬などを含んでいます。

職員給与費の状況 (平成18年度普通会計予算)

職員数(A)	1,641人	
給与費	給料	69億3,762万7,000円
	職員手当	15億9,047万 円
	期末勤勉手当	29億4,773万3,000円
	合計(B)	114億7,583万 円
1人当たりの給与費(B/A)		699万3,000円

職員手当とは扶養手当、住居手当などの諸手当で、退職手当は含まれていません。

経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (平成18.4.1現在)

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般行政職	大学卒	27万8,781円	34万3,439円	39万3,700円
	高校卒	23万6,867円	29万2,975円	34万6,800円
技能労務職	高校卒	20万7,733円	26万1,625円	31万7,164円

職員の初任給の状況 (平成18.4.1現在)

		富士市	国
一般行政職	大学卒	17万6,800円	I種 17万9,200円 II種 17万 200円
	高校卒	14万8,000円	III種 13万8,400円
技能労務職	高校卒	14万8,000円	13万5,600円

特別職の給料・報酬の状況

(月額は平成8.1.1改定)

区分	月額	期末手当	
給料	市長	100万 円	6月期 2.125月分 12月期 2.325月分 計 4.45 月分 (役職加算20%)
	助役	81万 円	
	収入役	73万 円	
報酬	議長	63万 円	計 4.45 月分 (役職加算20%)
	副議長	56万5,000円	
議員	50万 円		

退職手当の状況

(平成17年度普通会計決算)

区分	富士市			国	
	自己都合退職	勸奨退職	定年退職	自己都合退職	勸奨・定年退職
勤続20年	21.0 月分	27.3 月分	21.0 月分	27.3 月分	
25年	33.75月分	42.12月分	33.75月分	42.12月分	
35年	47.5 月分	59.28月分	47.5 月分	59.28月分	
最高限度	59.28月分	59.28月分	59.28月分	59.28月分	
1人当たりの平均金額	493万 9,000円	2,776万 1,000円	2,697万 9,000円	—	
平均年齢	35.8歳	56.5歳	60歳	—	

勸奨退職の場合は、国と同じく定年前早期退職特別措置(2~20%加算)があります。支給率は、国と同じです。

定員の状況

(単位: 人 各年4.1現在)

部門区分	一般行政部門										特別行政部門			公営企業等部門					合計	
	議会	総務企画	税務	民生	衛生	労働	農林水産	商工	土木	小計	教育	消防	小計	病院	水道	下水道	その他	小計		
職員数	H17	12	205	86	311	184	4	39	20	198	1,059	328	265	593	522	43	47	56	668	2,320
	H18	12	206	84	308	178	4	38	21	196	1,047	324	265	589	522	44	46	62	674	2,310
差引		0	1	△2	△3	△6	0	△1	1	△2	△12	△4	0	△4	0	1	△1	6	6	△10

職員数は市長や助役などの特別職以外の職員数であり、休職者や派遣職員などを含み、臨時及び非常勤職員を除いてあります。

一般行政職の級別職員数等の状況

(平成18.4.1 現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	合計
標準的な職務	主事補 技師補	主事 技師	上席主事 上席技師	主幹 主査	統括主幹 参事補	課長 参事	部参事	部長	
職員数 (男) (女)	20人 (17人) (3人)	185人 (141人) (44人)	146人 (100人) (46人)	283人 (217人) (66人)	126人 (117人) (9人)	111人 (110人) (1人)	5人 (5人) (0人)	12人 (12人) (0人)	888人
構成比	2.3%	20.8%	16.4%	31.9%	14.2%	12.5%	0.6%	1.3%	100.0%
前年の 構成比	2.9%	20.5%	19.1%	30.3%	13.6%	11.6%	0.7%	1.3%	100.0%



研修の状況

(平成17年度)

区分	対象職員・人数	主な内容
基本研修	新規採用職員、昇任者など 990人	政策形成研修、マネジメントに関する研修など
専門・特別研修	受講希望者など1,639人	法律講座、講演会など
派遣研修	専門知識・技能の習得を要する職員 181人	市町村アカデミーなどの外部研修機関へ派遣
海外調査研究	2人	先進事例の調査研究
自己啓発支援	79人、13グループ	通信研修、自主研究



▶ 新規採用職員研修

公平委員会の状況

公平委員会とは、地方公共団体職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するための機関です。

富士市と岳南排水路管理組合は、地方公務員法第7条第4項の規定により、共同で公平委員会を設置しています。

公平委員会の権限は、地方公務員法第8条第2項により、おおむね次のように定められています。

- 職員の給与や勤務時間、そのほかの勤務条件に関する要求を審査・判定し、必要な措置をとること
- 職員に対する不利益な処分についての、不服申し立てに対する議決や決定をすること
- 職員の苦情を処理すること

公平委員会の業務の状況 (平成17年度)

業務の種類	件数
勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
不利益処分に関する不服申し立ての状況	1件

福利厚生状況

定期健康診断の状況

(平成17年度)

区分	市長部局	教育委員会	中央病院	計
対象者	1,360人	253人	514人	2,127人
受診者	1,343人	250人	481人	2,074人
受診率	98.8%	98.8%	93.6%	97.5%

公務災害などの認定状況

(平成17年度)

区分	市長部局	教育委員会	中央病院	計
公務災害	6件	3件	27件	36件
通勤災害	0件	0件	0件	0件
計	6件	3件	27件	36件

その他の主な福利厚生事業

● ライフプラン事業

職員の生涯生活設計（ライフプラン）の意識啓発を図るため、50歳を対象に「生涯生活充実型」、58歳を対象に「退職準備型」のセミナーを開催。また新規事業として、30～40歳代を対象にライフプランセミナーを開催しました。

● 被服の貸与

職員の公務能率の向上を図るため、職員に対し作業服等の被服貸与を行いました。

● 職員互助会の運営

職員の福利厚生事業を実施する職員互助会は、職員の会費と市の助成金で運営されています。

職員互助会助成金 6,911万3,327円（平成17年度実績額）
※平成18年度から互助会事業の一部廃止等を行い、公費助成を給料の1,000分の6から1,000分の5に減額しています。

年末の交通安全県民運動

何かと慌ただしい年末は、交通事故が多発する時期です。こんなときこそ、交通ルールとマナーを守ることが大切です。ゆとりと思いやりの心を持ち、明るい新年を迎えましょう。

●運動の重点●

- 1 高齢者の交通事故防止
- 2 オールシートセーフティ作戦の推進
- 3 飲酒運転の根絶

※すべての座席でのシートベルト着用推進と、チャイルドシートの正しい使用の徹底。

と き	行 事	と ころ	
10日(日)	吉永地区安全大会	吉永第一小学校	
	天間地区市民安全大会	天間小学校	
	「安心のまち今泉」をめざす大集会	吉原第二中学校	
〈街頭指導・広報の日〉			
15日(金)	7:00～ 8:00	街頭指導及び広報	各地区、市役所駐車場
	11:00～	吉原地区高齢者交通安全講習会	コミュニティf
	11:30～	富士市交通安全母の会高齢者訪問	東本通り公会堂
	18:30～18:50	富士市交通安全指導員会視閲	市役所駐車場
	19:00～20:00	主要交差点街頭指導	国道139号沿、各地区
18日(月)	9:00～12:00	高齢者自転車安全乗り方大会	富士自動車学校
	16:00～17:00	夕暮れのライトオン作戦	ロゼンアター西側交差点
19日(火)	7:40～ 8:30	高校生自転車通学街頭指導	市内6か所
	9:00～10:30	チャイルドシート講習会	フィランセ西館
	13:30～14:00	交通安全協会 飲酒運転根絶宣言書提出	中央公園
13:30～15:30	飲酒運転追放パレード	青葉通り	

と き	行 事	と ころ	
〈高齢者交通安全の日〉			
20日(水)	17:00～18:00	ゆく年くる年交通安全	新富士駅周辺
21日(木)	18:00～19:00	富士市交通安全指導員会街頭指導	市役所周辺
〈飲酒運転追放一斉パトロールの日〉			
22日(金)	19:00～20:00	飲酒運転追放夜間パトロール	吉原中央駅、富士駅周辺
25日(月)	15:00～16:00	オールシートセーフティ作戦	ロゼンアター西側交差点
26日(火)	9:00～10:30	チャイルドシート講習会	フィランセ西館
〈オールシートセーフティ作戦の日〉			
27日(水)	18:00～20:00	主要交差点街頭指導	各地区
31日(日)		初日の出暴走取り締まり	市内全域

問い合わせ 富士市交通安全対策協議会(事務局 地域安全課)
☎55-2831 FAX 53-6663



児童手当などの手続きをしましょう

問い合わせ 児童福祉課
☎55-2763 FAX 51-0247

既に申請を済ませている人は、手続きの必要はありません。詳しくは、児童福祉課へお問い合わせください。

	受給資格者など	請求者の所得限度額 (給与所得控除後)	手当の月額など	申請に必要なもの									
児童手当	小学校6年生までの児童を 養育している人	※請求者の加入している年金や扶養人数などにより異なります。児童手当の所得額の計算では所得から控除されるものもあります。	1人目・2人目の児童 5,000円	<ul style="list-style-type: none"> ● 印鑑 ● 申請者名義の預金通帳(郵便局以外) ● 申請者の健康保険証もしくは年金加入証明書(用紙は児童福祉課で配布) ※ 申請内容によりほかのものが必要になる場合があります。 									
		<table border="1"> <tr> <th>扶養人数</th> <th>国民年金加入者・年金未加入者など</th> <th>厚生年金・共済・船員保険加入者など</th> </tr> <tr> <td>2人</td> <td>536万円</td> <td>608万円</td> </tr> <tr> <td>4人</td> <td>612万円</td> <td>684万円</td> </tr> </table>	扶養人数		国民年金加入者・年金未加入者など	厚生年金・共済・船員保険加入者など	2人	536万円	608万円	4人	612万円	684万円	3人目以降の児童 1万円
		扶養人数	国民年金加入者・年金未加入者など		厚生年金・共済・船員保険加入者など								
2人	536万円	608万円											
4人	612万円	684万円											
いこせ医療費	対象年齢 0歳～小学校2年生修了前 (8歳到達後最初の3月31日まで)	自己負担金		<ul style="list-style-type: none"> ● 印鑑 ● 母子手帳 ● 健康保険証 ※ 申請内容によりほかのものが必要になる場合があります。 									
		通院の場合	入院の場合										
		1回 500円(500円に満たない場合はその額) 1か月4回まで負担 5回目以降は自己負担金なし	1日 500円										
	処方せんの交付により薬局へ行った場合は、薬局での自己負担金はありません												
児童扶養手当	離婚、未婚、死亡、遺棄及び拘禁などで父親がいない、または父親が重度の障害の状態にある、18歳以下の児童(18歳に達した最初の3月31日まで)を監護している母で、事実上婚姻関係のない人、または養育者で公的年金を受給していない人 ※申請者本人が児童福祉課へ。	支給区分	所得限度額	<ul style="list-style-type: none"> ● 母子家庭等の証明書 ● 戸籍謄本 ● 印鑑 ● 健康保険証 ● 申請者名義の預金通帳 ※ 申請内容によりほかのものが必要になる場合があります。 									
		全部支給	例: 扶養人数2人の場合 95万円		児童1人 4万1,720円 2人 5,000円増 3人以上 1人につき3,000円増								
		一部支給	例: 扶養人数2人の場合 268万円		児童1人 所得に応じて4万1,710円～9,850円								
母子家庭等医療費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 20歳未満の児童を扶養している母子家庭(父子家庭)の母(父)と児童 ・ 20歳未満で両親のいない児童 ・ 精神または身体の障害により長期にわたり労働能力を失っている人の配偶者と20歳未満の児童 	所得税が課せられていない世帯	給付額	<ul style="list-style-type: none"> ● 印鑑 ● 健康保険証 ● 申請者名義の預金通帳 ※ 申請内容によりほかのものが必要になる場合があります。 									
			保険診療分から付加給付額及びそのほか補てんされた医療費を控除した額										
	小学校就学の始期～義務教育修了の母子家庭などの児童で、1回の入院が14日を超えた場合	なし		<ul style="list-style-type: none"> ● 印鑑 ● 健康保険証 ● 申請者名義の預金通帳 ● 領収書 									

中央病院は現在、診療科目22科、病床数596床（一般病床580床、結核病床10床、感染症病床6床）で運営していますが、全国的な医師不足の影響から、当院も一部診療科に医師が充足していないことなどにより患者さんが減少しています。

このことから、やむを得ず12月1日から当分の間、本館7B病棟、別館3C病棟の一般病床111床を休止し、病院機能を集約して、合理的・能率的運営を図ることにしました。

ただし、今後医師が充足するなどして患者さんがふえれば、これらの病棟を再開する予定です。

病棟を一部休止しても当院の診療体制は今までと変わりはなく、また入院を必要とする患者さんのための

病床数も十分確保していますので、市民の皆さんに不便をおかけすることはありません。

なお、今回の病棟一部休止に合わせて、ICU（集中治療室）に準じて重症患者さんを収容する「ハイケアユニット入院医療」4床室を2室設置することなどにより、病院機能を一層充実させ、入院患者さんの治療に対応していきます。

今後とも市民の皆さんの命と健康を守るために尽くしていきますので、どうぞ今までどおり中央病院をご利用くださるようお願い申し上げます。

富士市立中央病院 院長 山田 治男

問い合わせ 中央病院総務課 ☎52-1131

10月の できごと

姫名の里まつり

10月7日 竹採公園で、「姫名の里まつり」が開催されました。太鼓や神楽などの郷土芸能のほか、創作舞踊「姫名の里」が上演されました。月の光に照らされる中、かぐや姫クイーンの笠井美慧さんの優雅な舞いに、観客はうっとりで見入っていました。



かぐや姫、
月夜に舞う



玉入れって、こんなに 楽しいスポーツなんだ！

市制施行40周年記念事業

富士市民体力づくり大会

10月8日 富士総合運動公園をメイン会場に、「富士市民体力づくり大会」が開催されました。富士体育センターでは、市内で初めてとなる「スポーツ玉入れ大会」が行われました。子どもから大人まで35チーム210人が参加し、夢中になってボールをバスケットに投げ入れていました。





献血にご協力を

福祉総務課 ☎55-2757

12月の献血

日	場 所	時 間
7日(木)	市役所駐車場	9:30~16:00 (昼休み12:00~13:00)
	アロイアルプラザホテル	9:30~15:30
10日(日)	フィランセ	9:30~15:30 (昼休み12:00~13:00)
21日(休)・28日(休)	市役所駐車場	9:30~16:00 (昼休み12:00~13:00)



市政40年の歩みなどを掲載・収録した冊子・DVDを無料配付します

「市制40周年記念誌・DVD」
申込受付について

配付物 市制40周年記念誌・DVD
(両方の申し込みも可能)

対 象 市内在住の人

受付期間 12月4日(月)~15日(金)
8:30~19:00

申し込み 受付期間内に、電話でおしえてコールふじへ

※配付は、受け付け後、12月20日から広報広聴課(市役所8階)で行います。1人につき1部・1枚までとし、配付部数を超えた時点で受け付けは終了となりますのでご了承ください。

おしえてコールふじ ☎53-1111

JFA・りぶす富士
キッズ(U-6)サッカーフェスティバル2006
参加チーム募集

りぶす富士(温水プール) ☎36-2131

と き 平成19年1月21日(日)
(雨天の場合は1月28日(日))
ところ 富士総合運動公園陸上競技場
定 員 16チーム(先着順)
対 象 3歳~6歳の未就学児の
チーム(1チーム8人以上)
とその親
内 容 子どもたちによるサッカー
の試合、親子によるゲーム

参加費 無料(保険への加入は各自
で対応してください)

申し込み 12月10日~24日に、申込
用紙(温水プール、陸上競技場、
市立富士体育館で配布)に必要事
項を記入し、

直接または
FAXで温水
プールへ
☎35-5464



女性・初心者大歓迎

西部ブロック公民館合同青年教育事業

フットサル講座~気分はファンタジスタ~

鷹岡公民館 ☎71-3215

と き 平成19年1月11日~3月1日
毎週木曜日 19:00~21:00
計8回
ところ 富士常葉大学体育館
対 象 市内在住・在勤の15歳~35
歳の人(中・高校生除く)
講 師 磯部成範さん(ロプタフット
サルドーム所属)
定 員 20人(応募者多数の場合抽
せん)
参加費 1,000円(保険料含む)

申し込み 12月13日(必着)までに、
往復はがきまたはFAX・Eメール
に、郵便番号、住所、氏名、年齢、
電話番号(1通につき2人まで申
し込みできます)、「フットサル講
座希望」を記入し、〒419-0204入山
瀬4-9-2 鷹岡公民館へ ☎71-3244

✉c-takaoka@div.city.fuji.shizuoka.jp
※Eメールでの申し込みの場合、件
名を「フットサル講座」としてく
ださい。

エアロビクス、親子スポーツ体操、親子・女性水泳、フィットネスボール体操、水中エアロビクス教室

りぶす富士(温水プール) ☎36-2131

教室名	と き	と ころ	対 象	定 員	受 講 料	受 付 日
① 第8回 エアロビクス	平成19年1月12日~3月16日 毎週金曜日 19:00~20:30 計10回	温水プール 軽体育室	一 般 (高校生以下除く)	30人	5,000円	12月10日(日)
② 第3回 親子スポーツ体操	平成19年1月10日~2月28日 毎週水曜日 15:30~17:00 計8回	富士体育センター	3歳~6歳の 子どもと その親	20組40人	4,000円	12月17日(日)
③ 第3回 親子水泳	平成19年1月16日~3月6日 毎週火曜日 15:30~17:00 計8回	温水プール	(子どもは未就学児)	15組30人	5,000円	
④ 第7回 エアロビクス	平成19年1月11日~3月15日 毎週木曜日 10:00~11:30 計10回	市立富士体育館 剣道場	一 般 (高校生以下除く)	30人	4,000円	12月24日(日)
⑤ 第3回 フィットネスボール体操	平成19年1月12日~3月16日 毎週金曜日 13:30~15:00 計10回			20人	4,000円	
⑥ 第4回 女性水泳	平成19年1月12日~3月16日 毎週金曜日 10:00~11:30 計10回		一般女性	35人	6,000円	
⑦ 第3回 水中エアロビクス (午前コース・夜間コース)	平成19年1月15日~3月26日(2/12除く) 毎週月曜日 各計10回 午前10:00~11:30 夜間19:00~20:30	温水プール	一 般 (高校生以下除く)	40人	6,000円	

申し込み 各受付日の8:30~9:00に、本人またはその家族が受講料(③⑥⑦は印鑑も必要)を持参し、④⑤は市立富士体育館、それ以外は温水プールへ ※各教室とも応募者多数の場合抽せん。受講料は保険料を含む。

暮らしの たより

お知らせ

夜間・日曜納税相談 ～市役所～

《市県民税・固定資産税・軽自動車税》

12月26日(火) 17:00～19:00
収税課 (3階) ☎55-2730

《国民健康保険税》

12月10日(日) 9:00～16:00
12月18日(月)・19日(火) 17:00～19:00
国民健康保険課 (3階) ☎55-2753



中央図書館 ☎51-4946

日	場所と貸し出し開始時刻
1・15日(金)	スーパー吉川中里店駐車場(10:00) すどの杜(11:00) 四丁河原南公会堂駐車場(15:00)
2・16日(土)	鈴川中町フードランド前(10:00) 自由ヶ丘県営住宅集会所(14:00)
5・19日(火)	天間田代区公会堂駐車場(10:00) ハググラグ川成島店第2駐車場(14:00) JA富士市壺塚支店駐車場(15:00)
6・20日(水)	富士見台市営住宅集会所前(15:00)
7・21日(木)	滝戸団地前(14:00) 岩本山団地集会所駐車場(15:00)
9日(土)	富士信用金庫中丸支店駐車場(10:00) 城山町公会堂(14:00) 広見町静岡ガス社宅駐車場(15:00)
14・28日(木)	東芝松岡アパート(10:00) 高山県営住宅団地内(14:00) 歴史民俗資料館駐車場(15:00)

※都合により中止・変更する場合があります。
※休館日は4・14・18・25・29～31日です。

富士市コールセンター
おしえてコールふじ
☎53-1111

受付時間 8:30～19:00(土・日・祝日もやっています)
☎51-0623 | callfujii@ex.city.fuji.shizuoka.jp

12月の納期 12月10日～25日

固定資産税・都市計画税 第4期
収税課 ☎55-2730
国民健康保険税 第6期
国民健康保険課 ☎55-2753
介護保険料 第6期
介護保険課 ☎55-2766

第43号 市民文芸審査結果

文化振興課 ☎55-2874

審査の結果、第43号市民文芸賞受賞者が決定しました。

小説 北河さつき (天間)
児童文学 渡辺 香代 (伝法)
随筆 高橋 福恵 (比奈)
詩 廣田 貢 (大淵)
短歌 島崎 令子 (比奈)
俳句 梶原 勝雄 (厚原)
川柳 望月 宗重 (松岡)

市長相談のお知らせ

市政全般について、市長が市民の皆さんから直接相談をお受けします。

とき 12月14日(木) 13:00～14:00
ところ 市民ホール (市役所2階)
申し込み 事前に電話で市民生活課へ

市民生活課 ☎55-2750

富士警察署管内交通事故

(10月31日現在)

	年間累計	昨年比
件数	2,110件	- 92件
死者	11人	+ 3人
負傷者	2,680人	- 157人

安全は みずか 自ら うちから 地域から

母子家庭のための修学資金をご利用ください

児童福祉課 ☎55-2763

平成19年4月に高校、短大・大学などへ進学予定で、修学資金の必要な母子家庭に対し、無利子で資金を貸し出します。申し込みは、下記の親子面接で受け付けます。

～親子面接～
とき 12月26日(火) 10:00～16:00
ところ 消防防災庁舎5階第1会議室
対象 母子家庭の母とその子ども
申し込み 申請書(12月1日から児童福祉課で配布)を持参し、会場へ

※各資金とも、校種、公・私立の別、学年、通学条件などによって、金額が異なります。

第40回 富士市展図録の発刊

文化振興課 ☎55-2874

本年度の富士市展(写真・工芸・絵画・彫刻・書道)の図録を発刊しました。

発刊部数 1,000部
配布場所 文化振興課(市役所7階)
図録代金 1冊200円(税込み)

飼えなくなった犬・ねこについて

環境衛生課 ☎55-2768

◎譲りたい場合

市役所1階「ポッチとニャンチの愛の伝言板」をご利用ください。

◎引き取りを希望する場合

とき 12月8日・22日
各金曜日 9:00～10:00

ところ 県富士総合庁舎車庫南側
問い合わせ 富士保健所衛生課

☎65-2154

※犬の場合、愛犬手帳が必要です。

児童扶養手当振り込みのお知らせ

12月11日(月)に12月期(8月～11月分)の児童扶養手当を受給者の口座に振り込みます。ご確認ください。

児童福祉課 ☎55-2763

校種	修学資金(月額)	就学支度資金
高校など	1万8,000円 ～3万5,000円	7万5,000円 ～42万円
短大・大学 など	4万5,000円 ～6万4,000円	37万円 ～59万円

12月の水道料金・下水道使用料 お客様センター ☎55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～
申し込み 直接、市指定金融機関の窓口へ
持ち物 通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載)

◎納入期限 12月31日(日)
(納入通知書は、今月中旬に郵送します)

◎口座振替日 12月28日(木)



富士発・ひとひとのフォーラム

男女共同参画課 ☎55-2724

★なぜ女性議員がふえないの？

とき 12月20日(水) 19:00～21:00
 ところ フィランセ西館 4階大ホール
 内容 女性議員について考えるパネルディスカッション

パネリスト

- 石丸恵美子さん (前富士市議会議員)
- 犬塚協太さん (静岡県立大学助教授)
- 湯浅優子さん (沼津市議会議員)
- 大川須津子さん (前長泉町議会議員)

参加費 無料

申し込み 当日直接会場へ

問い合わせ 男女共同参画課または
 きらり交流会議 松本 方

☎・☎53-6123

りぶす富士 (スポーツ施設)の年始営業について

営業開始日 1月2日(火) (2日・3日の利用時間は17:00まで)

営業施設 富士総合運動公園 (温水プール、庭球場、弓道場、体育館)、市立富士体育館、富士柔剣道場

※1月2日は庭球場を除く上記施設を無料開放します。受付日など詳しくは、電話で温水プール (☎36-2131) または、市立富士体育館 (☎53-0900) へ。

※東球場、富士川緑地内スポーツ施設も2日から貸出業務を行います。



市民れんらく版



★「石綿による健康被害の救済に関する法律」に基づく特別遺族給付金の請求について

平成13年3月26日以前に、石綿にさらされたことを原因とする疾病により死亡した労働者の遺族で、時効により労働者災害補償保険法に基づく遺族補償給付を受ける権利が消滅した人が、特別遺族給付金の支給対象となります。

問い合わせ 静岡労働局労災補償課 (☎054-254-6369)、厚生労働省ホームページ (☎http://www.mhlw.go.jp/)

★親子のためのリトミックサークル

とき 原則月曜日の午前中(月3回程度)
 ところ 富士北公民館
 対象 10か月～4歳の未就学児
 参加費 月2,000円 (保険料含まず)
 申し込み・問い合わせ 日吉 方 ☎080-5104-3017

★第81回 秘書技能検定

とき 平成19年2月10日(土)
 ① 3級 12:00～14:00
 ② 2級 14:50～17:00

ところ 富士高等学校

受験料 ①2,500円、②3,700円

応募期限 1月15日 (願書は、12月初旬から富士高等学校事務室、市内書店ほかで配布)

問い合わせ 富士高等学校 柿島 方 ☎61-0100

★国際交流ガルモーシキ

多国籍クリスマスパーティー(無料)

とき 12月9日(土) 14:00～16:00

ところ 富士北公民館

持ち物 交換用のプレゼント (500円程度が目安)

申し込み 事前に国際交流ガルモーシキ 佐野 方へ

☎080-6908-5704

地上アナログテレビ放送終了のお知らせ

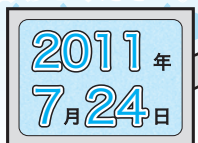
現行の地上アナログテレビ放送は、地上デジタル放送への移行に伴い、2011年7月24日に終了します。

受信に関する相談など、詳しくは、下記へお問い合わせください。

★受信相談 総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター ☎0570-07-0101

★視聴エリア (社)地上デジタル放送推進協会

☎http://www.d-pa.org/



我が家のアイドル



遠藤 大雅ちゃん H15.6.19生
 怜雅ちゃん H17.10.1生
 父・祐佐 母・裕子 (伝法)
 「いたずら大好き仲よし兄弟です」



神戸 寧音ちゃん H18.2.19生
 父・崇臣 母・潤子 (大淵)
 「パパとママは元気な寧音が大好きだよ!!」



大村 光里ちゃん H15.3.21生
 龍司ちゃん H16.10.11生
 父・圭司 母・里美 (今泉)
 「大好きな動物園でにっこり♥」



中野 倫未ちゃん H17.10.21生
 父・倫孝 母・加奈子 (富士見台3)
 「いとこのゆうなちゃんと、いつも一緒に仲よしこよし」

我が家のアイドル写真募集

子どもの名前 (ふりがな)、生年月日、保護者の名前、住所、電話番号、25字以内のメッセージを添えて、直接または郵送で〒417-8601 富士市役所広報広聴課へ

- ・市内在住の就学前の子どものみで、1人もしくは兄弟・姉妹で写っていること (大人などとは不可)。
- ・掲載は子ども1人につき原則1回です。
- ・連絡がとれない場合、掲載できないことがあります。
- ・写真はお返しできません。

暮らしの たより

募 集

県営住宅入居待機者

住宅政策課 ☎55-2817

今後1年間に空き部屋が発生した場合に入居を希望する人を募集します。

受付期間 12月4日(月)～8日(金)
9:00～16:00

受付場所 県住宅供給公社東部支所
(沼津市)

応募資格 同居の親族がいること、
収入が基準以内であることなど
※郵送でも受け付けています。詳しくは、
県住宅供給公社東部支所へ。
☎055-920-2271

平成19年度採用 社会福祉協議会事務局職員

社会福祉協議会 ☎64-6600

内容 一般事務(福祉事業全般)
対象 短期大学・専門学校卒業以上
(見込み含む)で、平成19年4月1日時点で満30歳以下の人
定員 2人
申し込み 12月11日(消印有効)までに、
受験申込書(社会福祉協議会で配布。
郵送も可)に必要事項を記入し、直接
または郵送で、〒416-8558 本市
市場432-1 富士市社会福祉協議会へ

富士川町を知ろう!

③「南松野」

南松野には、平成10年に雇用保険法に基づいた勤労者総合福祉センター「サン・クレア」が建設されました。「サン・クレア」とは愛称で、クレアはギリシャ語で「創造」という意味を持っています。

平成16年度に町へ移管され、今年度からは「松野公民館サンクレア」に名称が改められました。



平成18年度 富士市バレーボール協会 第4回 小澤進杯大会参加チーム

スポーツ振興課 ☎55-2876

とき 平成19年1月21日(日)
開会式 9:00～
ところ 市立富士体育館ほか
対象 市内在住の人(9人制の男女混合チームで男性は3人以内。小・中学生、高校生除く)
参加費 1チーム3,000円(保険料含む)
申込期限 12月28日(消印有効)
申し込み 参加希望チームには、申込用紙を郵送します。事前に電話またはFAXで、立花方へ ☎・☎61-9653

講座教室

手すき和紙体験 ～たこ・年賀状づくり～

市立博物館 ☎21-3380

とき ①12月10日(日)、②12月23日(土) 天皇誕生日
各9:00～12:00 計2回
ところ 市立博物館北側実習室
内容 ①たこ紙・年賀状づくり、
②たこづくり
対象 小学生以上
定員 20人(先着順)
参加費 600円(材料費含む)
申し込み 12月5日(火)の9:00から受け付けます。電話で市立博物館へ

このコーナーでは、富士川町の地域の特色を計6回にわたり紹介します。

現在は、自主的な学習活動の場として利用されているほか、住民窓口サービスの提供を行っていて、松野地区のコミュニティ施設として活用されています。

松野公民館サンクレア

設備 多目的室、大・小会議室、実習室、和室、図書コーナー、自習室
駐車場 50台
開館時間 9:00～21:30
休館日 日曜日、祝日、年末年始



～次回は「木島」を紹介します～

医療推進市民講座 ～在宅介護…お家に帰ろう!～

保健医療課 ☎64-9026

とき 12月11日(月) 14:00～15:30
ところ フィランセ西館2階視聴覚室
講師 新留とよ子さん(富士市訪問看護ステーション看護師)
定員 60人
受講料 無料
申し込み 当日直接会場へ

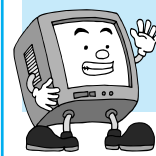
高齢者虐待防止講演会 ～防ごう!高齢者虐待 私たちができること～

高齢者介護支援室 ☎66-3405

とき 12月5日(火) 13:30～15:30
ところ フィランセ西館4階大ホール
講師 小宮山恵美さん(東京都北区保健師)
参加費 無料
申し込み 当日直接会場へ

ビデオ広報「ふじ広報室」 ケーブルテレビ3チャンネルで放送中

【放送時間】月～金曜日



7:00～7:15
11:00～11:15
20:30～20:45

広報広聴課 ☎55-2700

※ホームページでもごらんになれます。

みんなで子育て!手をつなぎ合おう 「子育てネット交流まつり」

とき 12月16日(土) 10:00～13:00
ところ フィランセ西館ほか
内容(参加無料)

- ①10:00～13:00
パネル展示「子育て支援の見本市」
 - ②10:30～11:30
年齢別あそびの広場&子育て相談
 - ③10:00～11:30
中学生のための子育て支援ボランティア養成講座
 - ④12:00～13:00 交流会
- ※②③は要予約。事前に地域子育て支援センター「カスタネット」へ。

地域子育て支援センター

「カスタネット」 ☎66-4129

暮らしの

カレンダー

12月 DECEMBER

[師走]

- 大気汚染防止推進月間
- 地球温暖化防止月間
- こども電話相談強調月間
- 歳末たすけあい運動

12月の

博 物 館

富士・沼津・三島3市博物館共同企画展
「米・コメ・こめ～米に囲まれた暮らし～」
16日～2月25日
富士の型染教室 3、17日
チャレンジ!!陶芸成形コース 9日
手すき和紙体験(たこづくり) 10日
体験学習「畑で学ぶヤマガーの暮らし」
16日
休館日 4、11、18、25、28～31日



小学生手すき和紙体験

1 金	消費者被害防止年末キャンペーン期間 ～10日 夜間納税相談(市役所3階収税課) [世界エイズデー] 3歳児健診(フィランセ西館) [冬の省エネルギー総点検の日]
2 土	静岡県市町村対抗駅伝競走大会(静岡市)
3 日	地域防災訓練 日曜納税相談(市役所3階収税課) 障害者週間 ～9日
4 月	市制40周年記念冊子・DVD申込受付 ～15日 →P12 離乳食講習会・中期(フィランセ西館) 人権週間 ～10日
5 火	高齢者虐待防止講演会(フィランセ西館) →P15
6 水	結婚相談(フィランセ東館) 離乳食講習会・後期(フィランセ西館)
7 木	献血(市役所駐車場・フジロイアルプラザホテル) →P12 すくすく赤ちゃん講座・1歳6か月児健診(吉永公民館)
8 金	3歳児健診(フィランセ西館)
9 土	富士市環境シンポジウム(富士市農協会館ホワイトパレス) 富士市障害者週間記念事業(ロゼシアター)
10 日	「安心のまち今泉」をめざす大集会(吉原第二中学校) 天間地区市民安全大会(天間小学校) 日曜納税相談(市役所3階国民健康保険課) →P13 献血(フィランセ) →P12 結婚相談(フィランセ東館)
11 月	医療推進市民講座(フィランセ西館) →P15 離乳食講習会・初期(フィランセ西館)
12 火	大淵穴原七面堂御会式 普通救命講習(消防防災庁舎) すくすく赤ちゃん講座(フィランセ西館)
13 水	結婚相談(フィランセ東館) 離乳食講習会・完了期(フィランセ西館)
14 木	1歳6か月児健診(フィランセ西館)
15 金	年末の交通安全県民運動 ～31日 →P10 3歳児健診(鷹岡公民館) 子どもの安全を守る市民行動の日

16 土	子育てネット交流まつり(フィランセ西館) →P15
17 日	ふるさと芸能祭(ロゼシアター) いちばの朝市(公設地方卸売市場) 家族ふれあいサンデー 麻薬・覚せい剤撲滅の日
18 月	夜間納税相談(市役所3階国民健康保険課)～19日 →P13
19 火	すくすく赤ちゃん講座(フィランセ西館) 2歳児むし歯予防教室(フィランセ東館) 食育の日
20 水	富士発・女と男のフォーラム(フィランセ西館) →P14 結婚相談(フィランセ東館) 離乳食講習会・初期(フィランセ西館)
21 木	献血(市役所駐車場) →P12 1歳6か月児健診(フィランセ西館)
22 金	[冬至]
23 土	[天皇誕生日]
24 日	結婚相談(フィランセ東館)
25 月	固定資産税・都市計画税第4期納期限 →P13 国民健康保険税第6期納期限 →P13 介護保険料第6期納期限 →P13 [クリスマス]
26 火	夜間納税相談(市役所3階収税課) →P13 普通救命講習(消防防災庁舎) すくすく赤ちゃん講座(フィランセ西館)
27 水	
28 木	献血(市役所駐車場) →P12 [官公庁仕事納め]
29 金	
30 土	
31 日	工業統計調査 [大みそか]

平成18年11月20日号(毎月5日・20日発行)

こちら編集室

今回の表紙は、先月開催された「ねんりんピック静岡2006水泳交流大会」の一場面です。選手は全員60歳以上、中には93歳の人もありました！皆さん生き生きと大会を楽しんでいたようです。年を重ねる中で、夢中になれることや楽しみを見つけられるのは、とても幸せだと思います。そこで新しい出会いや発見があって、生きていることがもっと楽しくなる…そんなものを私も見つけたいなあ。皆さんの「生きがい」は、何ですか？(り)

人口 243,416人 (前月比-13)
男 120,909人 (-54)
女 122,507人 (+41)
世帯 88,013世帯 (+20) 10月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123代 ☎0545-51-1456

R100

